

DW415

Horizon Cloud on Azure の メリットと導入のための検討ポイント

日本ビジネスシステムズ株式会社

ITソリューション統括本部

テクノロジーソリューション本部

プラットフォームソリューション部

ワークスタイルソリューショングループ

アシスタントマネージャー 白田 理恵

#vforumjp

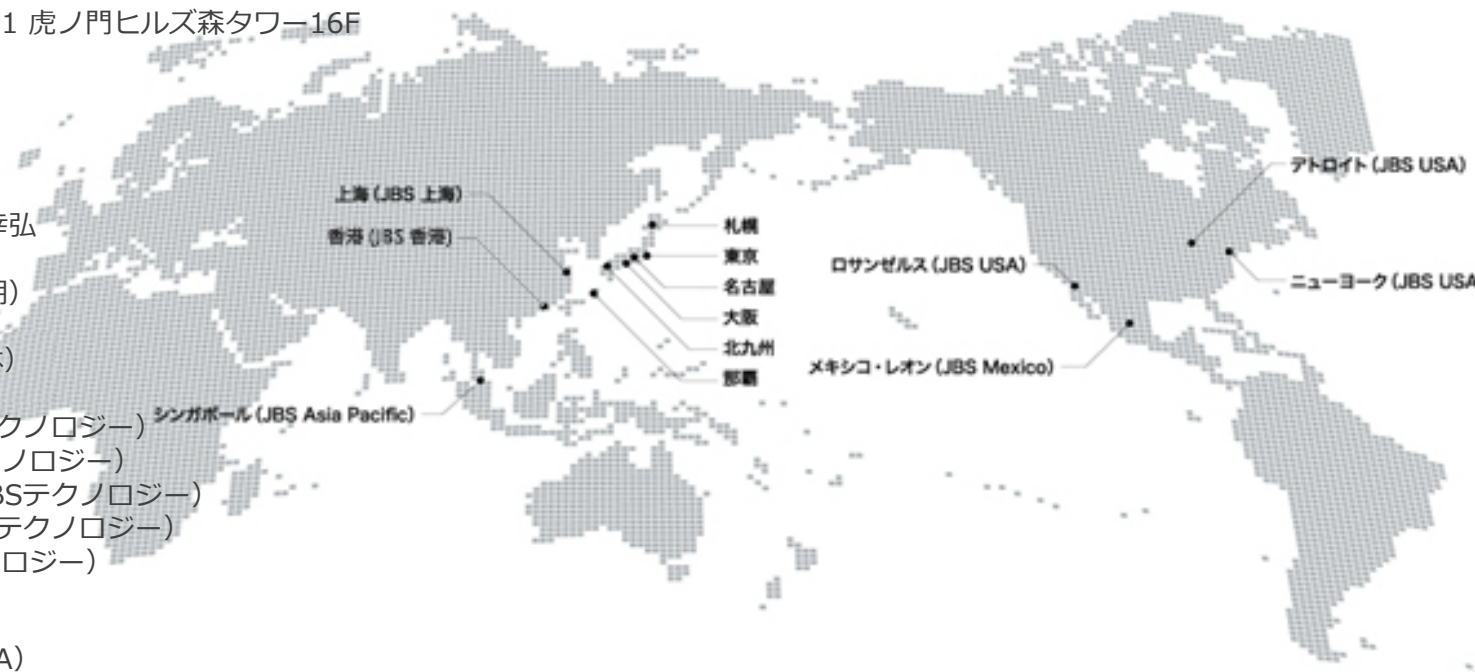
vmware

POSSIBLE
BEGINS
WITH YOU

会社概要

名称	日本ビジネスシステムズ株式会社
所在地	東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー16F
設立	1990年10月4日
資本金	5億3,963万円
代表者	代表取締役社長 牧田幸弘
売上高(連結)	498億円 (2018年9月期)
社員数	2,183名 (グループ全体)
事業拠点	東京本社 (JBS/JBSテクノロジー) 北海道事業所 (JBSテクノロジー) 西日本事業所 (JBS/JBSテクノロジー) 中部事業所 (JBS/JBSテクノロジー) 九州事業所 (JBSテクノロジー) 沖縄事業所 (JBS)

ロサンゼルス (JBS USA)
デトロイト (JBS USA)
ニューヨーク (JBS USA)
メキシコ・レオン (JBS Mexico)
上海 (JBS 上海)
シンガポール (JBS Asia Pacific)
香港 (JBS 香港)



IS 93767 / ISO 27001

Copyright © Japan Business Systems, Inc.

本日のアジェンダ

1. はじめに
2. JBS の実績（VDI / Azure / Windows 10）
3. Windows 10への移行
4. VMware Horizon® Cloud Manager™ on Microsoft Azureの
メリット
5. 検討ポイント
6. まとめ
7. PoC メニュー紹介

VDI

10万台以上の
導入実績



Azure

専門部隊による
豊富な実績



Windows 10

アドバイザー
サービスから
導入・保守まで



2020年1月にWindows 7の延長サポート終了

Windows 10へ移行することが急務です！

VDI on
クラウド

FAT



DaaS

オンプレ
VDI

Windows 10 移行の検討ポイント

Windows
Update

アプリや
デバイスの
互換性

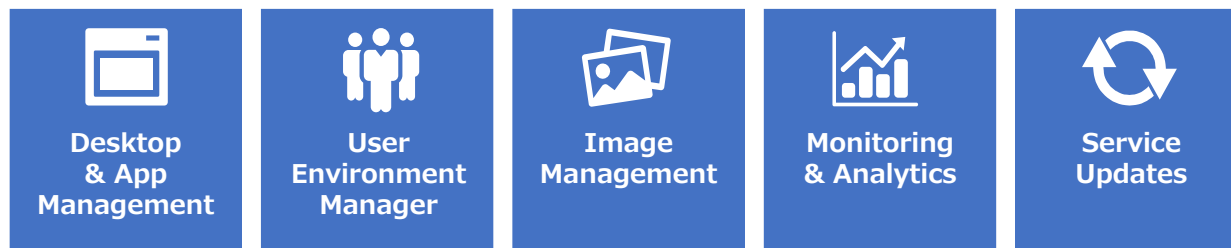
必要スペック
(GPUの導入)

VMware Horizon Cloud on Microsoft Azure コンポーネント

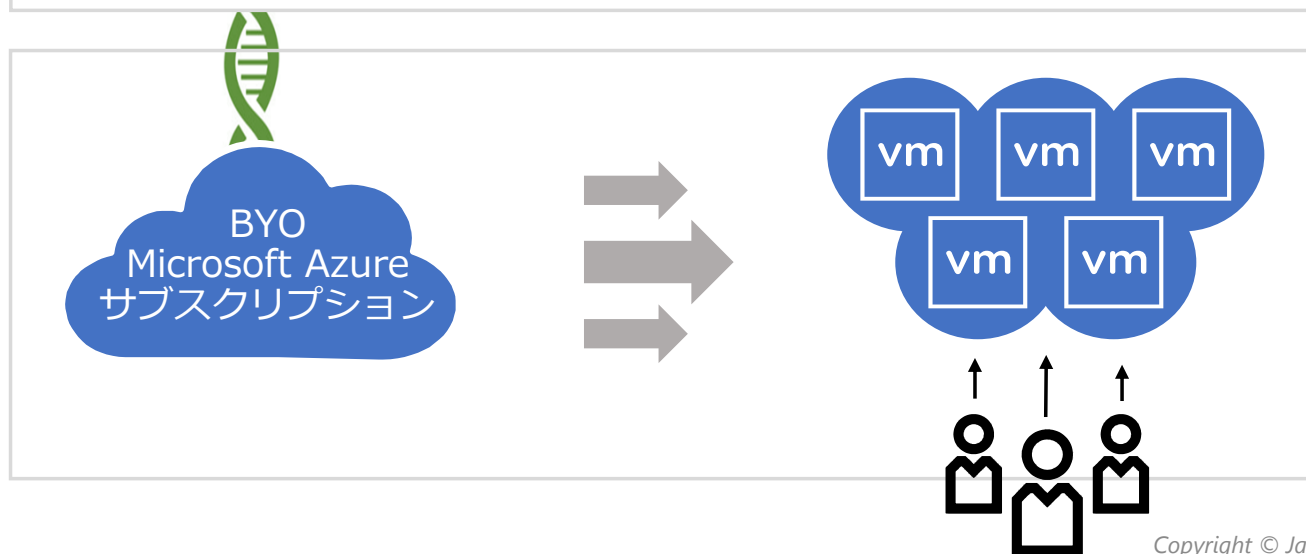
VMware が提供する Horizon Cloud コントロールプレーン

包括的なアプリケーション&ユーザー管理

管理系サーバ



仮想デスクトップ

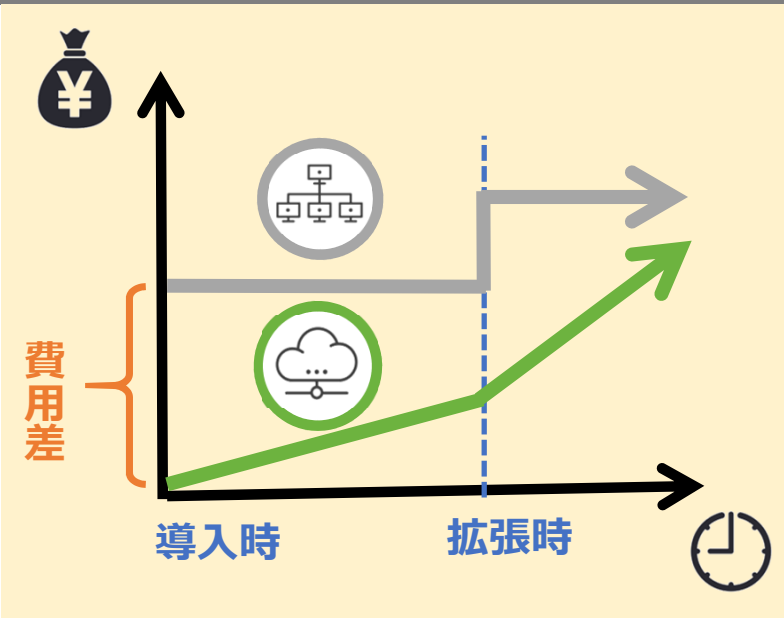




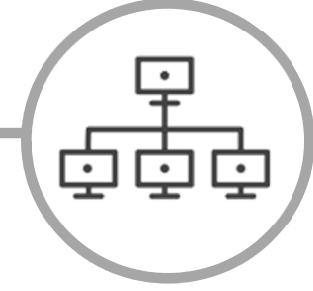
VMware Horizon Cloud on Microsoft Azure のメリット

Copyright © Japan Business Systems, Inc.

イニシャルコスト：クラウド vs オンプレ



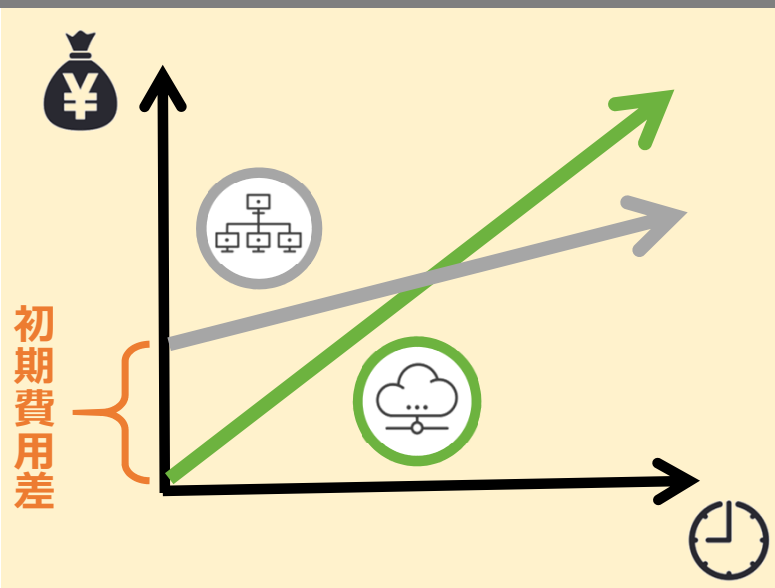
- ・リソース調達なし
- ・初期費用が低い
- ・スモールスタート可
- ・構築スピードが速い



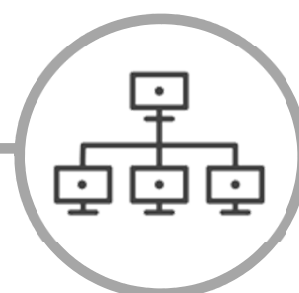
- ・リソース調達が必要
- ・H/Wコストがかさむ
- ・初期費用がかかる
- ・設計工数がかかる



ランニングコスト：クラウド vs オンプレ



- ・ 短時間 or 利用時間限定であれば有用
- ・ 長時間利用は不向き
- ・ ただ使い続けられる



- ・ 24時間365日など長時間利用向き
- ・ 利用時間に対するコストは低い
- ・ 定期更改が必須



Microsoft Azure 費用 VDI (1台あたり) ※参考価格

パターンA

平日1時間利用
不定期

サイズ	単価	利用量	月額費用
A2 v2	¥19.04 /時間	20 時間	¥380

パターンB

平日日中帯利用
9:00~17:00

サイズ	単価	利用量	月額費用
A2 v2	¥19.04 /時間	160 時間	¥3,046

パターンC

24時間利用
0:00~24:00

サイズ	単価	利用量	月額費用
A2 v2	¥19.04 /時間	744 時間	¥14,166

※A2 v2 (2コア/4GB/Windows)1台、東日本リージョンで算出(2018/6/11時点)

※下記Azure 料金試算ツールにて算出しているため価格変更の可能性があります。

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/calculator/>

※Azureハイブリッド特典利用により割引できる場合があります。

※別途、管理系サーバー、ストレージ料金、各種ライセンス料金が必要

Microsoft Azure費用 RDSH (1台あたり) ※参考価格

パターンA

平日1時間利用
不定期

サイズ	単価	利用量	月額費用
D4 v2	¥122.19 /時間	20 時間	¥2,443 ¥49/人

パターンB

平日日中帯利用
9:00~17:00

サイズ	単価	利用量	月額費用
D4 v2	¥122.19 /時間	160 時間	¥19,550 ¥391/人

パターンC

24時間利用
0:00~24:00

サイズ	単価	利用量	月額費用
D4 v2	¥122.19 /時間	744 時間	¥90,909 ¥1,818/人

※D4 v2 (8コア/28GB/Windows)1台、東日本リージョンで算出(2018/6/11時点)

※1マシンあたり50ユーザでの共有想定(冗長化考慮なし)

※Azureハイブリッド特典利用により割引できる場合があります。

※下記Azure 料金試算ツールにて算出しているため価格変更の可能性があります。

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/calculator/>

※別途、管理系サーバー、ストレージ料金、各種ライセンス料金が必要

参考) 500ユーザ想定での試算 ※参考価格

- 500ユーザ想定での月額費用（概算）

		Azure		Horizon	合計	1名あたり
		管理系	VDI/RDSH	ライセンス		
VDI	平日1時間使用	¥173,788	¥361,215	¥844,200	¥1,379,202	¥2,758
	平日8時間使用	¥173,788	¥1,694,015	¥844,200	¥2,712,002	¥5,424
	24時間365日使用	¥173,788	¥7,253,695	¥844,200	¥8,271,682	¥16,543
RDSH	平日1時間使用	¥204,733	¥27,855	¥426,894	¥659,482	¥1,319
	平日8時間使用	¥204,733	¥198,924	¥426,894	¥830,551	¥1,661
	24時間365日使用	¥204,733	¥589,938	¥426,894	¥1,221,565	¥2,443

Horizon Cloud ライセンス費用

Azure料金(管理系サーバー+デスクトップ)

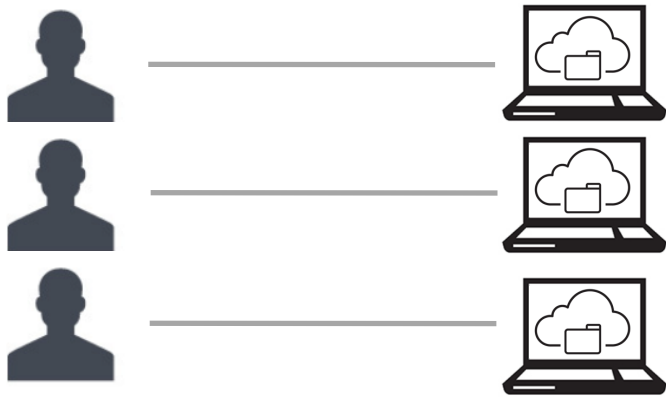
Microsoft ライセンス費用 (OS / VDA / RDS CAL等)

初期構築費用 (SIer費用)

試算範囲

デスクトップ仮想化の方式

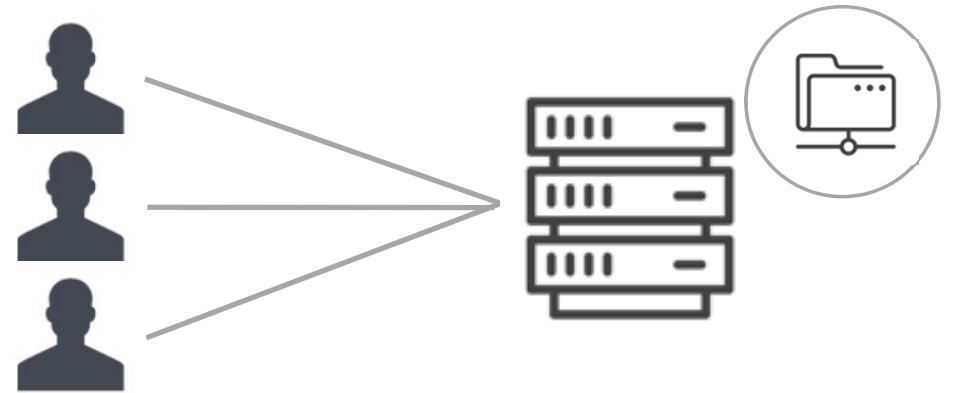
VDI方式 (Virtual Desktop Infrastructure)



ユーザーごとの個別デスクトップ環境

- 個別カスタマイズ可能なデスクトップ環境の提供が可能
- 個別のディスクを用意する必要があり、展開方法によっては多くのストレージリソースを消費

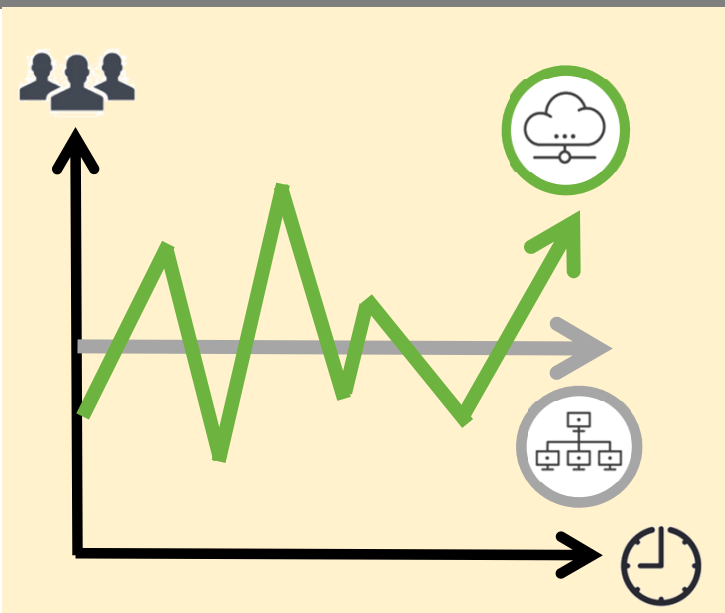
RDSH方式 (Remote Desktop Session Host)



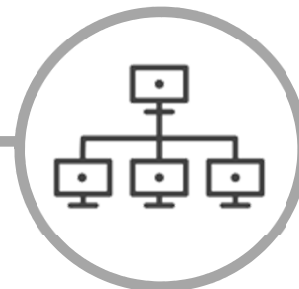
複数ユーザーで1台のサーバーを共有

- アプリケーションの要件確認が必要
 - サーバーOSに対応しているか
 - アプリが使用する領域は競合しないか
 - リソース消費率が高いアプリはないか
- ユーザー集約によるコストパフォーマンスが良い

スケーラビリティ：クラウド vs オンプレ



- ・月額ユーザー数課金
- ・ユーザー、リソースの増減に柔軟に対応
- ・繁忙期の利用増加等



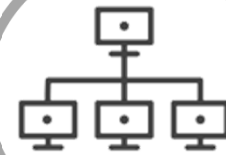
- ・迅速なリソースの追加に対応困難
- ・利用者減に応じたコスト削減



運用面：クラウド vs オンプレ



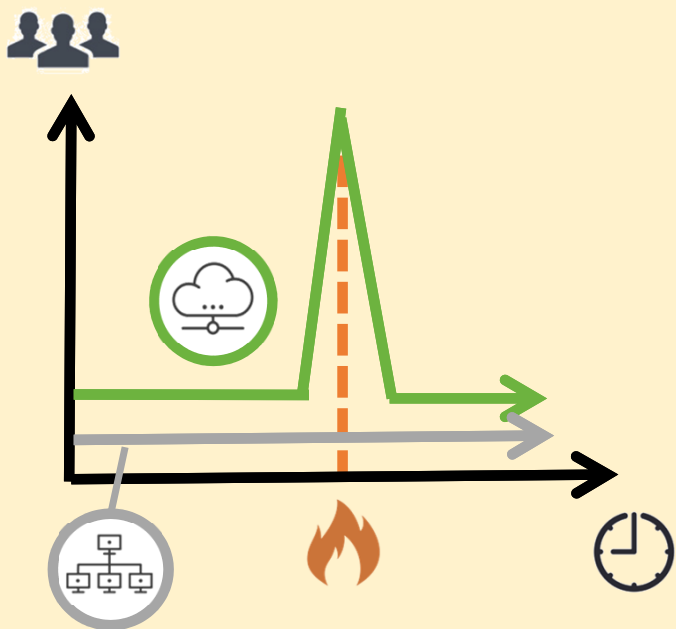
- ・インフラの保守管理等は不要
- ・EOL対応が不要



- ・全てのリソース保守管理が必要
- ・定期的なシステム更改が必要



BCP対策 : クラウド vs オンプレ



- ・ BCPサイトの構築も比較的容易
- ・ 被害時の利用拡大等にも対応可能



- ・ BCPサイトでの機器設置も必要
- ・ 余剰リソースが増加傾向にある

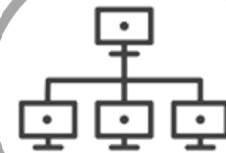


柔軟なカスタマイズ : クラウド vs その他DaaS

**VMware
Workspace ONE™
と統合が可能**



- vGPU搭載のマシンも選択可能
- その他サービスとの連携が可能



- DaaSによりCPU/メモリ/ディスクのサイズが固定
- 汎用的な構成での提供





ユースケースによる検討ポイント

Copyright © Japan Business Systems, Inc.

ケース1：環境を早く使ってみたい



- ・ VDIの使用感って？？とにかく使ってみたい！
- ・ VDI本番導入に向け、検証を早く進めたい！



導入スピードが速いクラウドへ！

ケース2：短時間だけ利用したい



- ・ 普段はFATを利用。月に数日だけ利用する、使用時間が短いシステムのため VDI 環境を使いたい。
- ・ 今後は定期的な環境更改が不要な環境にしたい。



H/W、S/Wが不要で、かつ従量課金のクラウドへ！

ケース3：既存DaaS環境から移行したい



- ・他社クラウドを使用しているが、社内リソースと連携できないなど使用感に難がある。改善したい。
- ・今さらオンプレで運用したくない。



他システムとの連携やカスタマイズが柔軟なクラウドへ！

ケース4：業者用の環境構築負荷を軽減したい



- ・ 外部委託業者が使用するパソコンの管理が大変。
- ・ 人の入れ替わりが激しく、都度のキッティングと配布の手間を減らしたい。



キッティングが楽なVDIかつ、台数増減に対応しやすいクラウドへ！

ケース5：BCPの対策がしたい



- ・ BCP対策用に同じ環境を2つ用意するコストが懸念。
- ・ 平常時はオンプレを利用。DR発動時のみBCP環境に切り替えて使いたい。



**平常時は電源OFFでランニングコスト抑制！
BCP発動時にも自由に拡張できるクラウドへ！**

ケース6：Windows 10との連携が不安



- ・ Windows 10アップデート後、不具合があった場合業務影響が心配。
- ・ アプリ検証用の環境を用意するのが物理的に厳しい。



検証用、または本番稼働後に不具合があっても柔軟に切り替えられる環境のご提供を準備中！

ケース7：海外からも利用させたい



- ・ アウトソース先の海外拠点からセキュアに社内環境を利用させたい。
- ・ そのための運用負荷は減らしたい。



**どこからでも運用管理ができる VDI を採用！
スピーディな導入、スケーラビリティに優れたクラウドへ！**

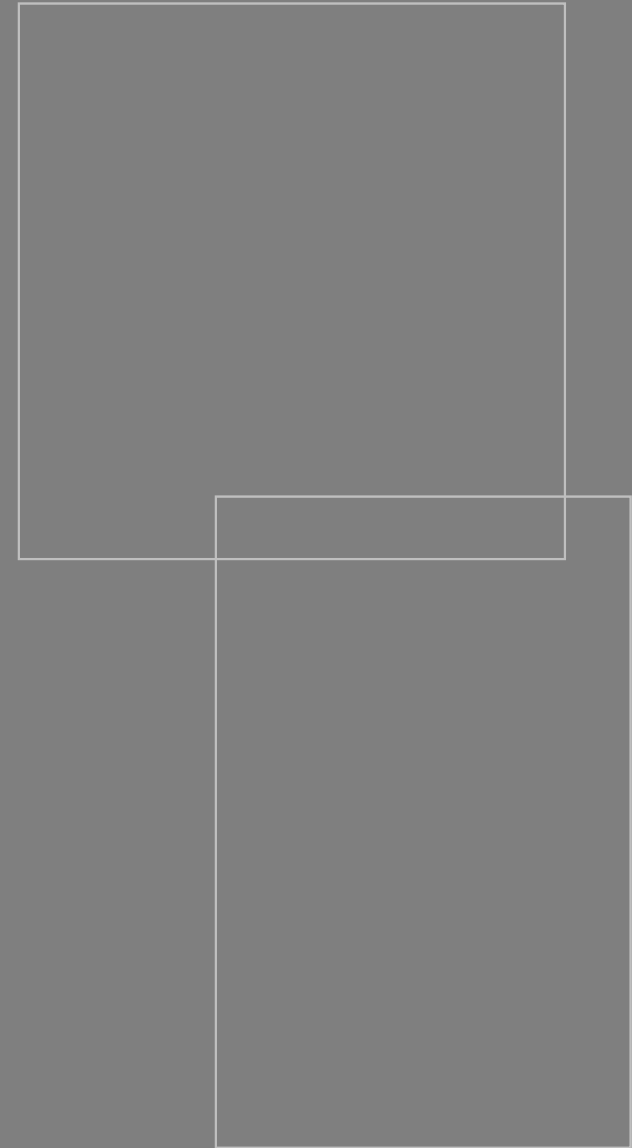
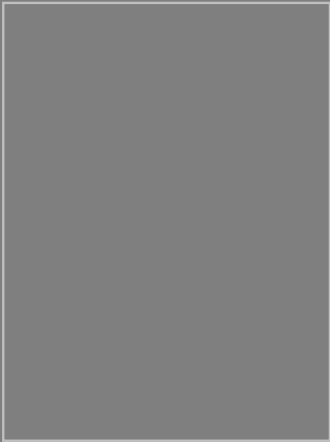
ケース8 : Microsoft Azureに移行する方針があるが…



- Microsoft Azure に移行していく方針が出ている。
- このタイミングでパソコンもクラウドに移行し運用の手間を削減したい。



イントラサーバーと近い場所にデスクトップ環境も移行。
動作の快適さと管理の一元化を目指しクラウドへ！



まとめ

今日の振り返り

VDI、Azure
Win10などの
豊富な実績

Horizon Cloud
on Azureの
概要

様々なユース
ケースにハマる
Horizon Cloud
on Azure

JBSにお任せください！

Horizon Cloud on Azure PoC やってます

金額 : 50万～
構築期間 : 3週間～
提供内容 : 仮想デスクトップ、
公開アプリケーション



お問い合わせ先
azure-horizon@jbs.com

Data Planet

JBS
Data Planet

VMware の運用管理サーバーをクラウド環境に移行検討していませんか？
まずは短期間の PoC で評価検証を！

Horizon Cloud PoC 環境構築サービス

VDI の豊富な導入実績をもとに Horizon Cloud を検証するための PoC 環境を構築します。
実環境での評価検証により、本書実現可能なシステムや最適な設計を導き出せます。

サービス概要

豊富な VDI の導入実績をもつ JBS が、お客様環境での本書導入に向けた評価検証を支援します。
お客様に合わせてカスタマイズ構築した Cloud の検証（PoC）環境で、VDI 要件実現の可能性を確認することができます。

本書展開時の
最適な設計

最適な運用方式の
プランニング

システムの
実現可能性調査

現実的な投資予測

Horizon Cloud の特長

Cloud は従来お客様が管理していた Horizon の管理サーバー群の機能を、クラウド上で VMware が提供するものです。

接続端末環境

仮想デスクトップ環境

管理サーバー環境

※管理コンソール画面

Microsoft Azure との組み合わせによるメリット

スケーラビリティ
台数の増減が容易

初期構築費用削減
管理サーバー構築不要

管理負荷低減
管理対象機器の減少

災害時事業継続
ロケーションフリー



Customer First

お客様とともに